



東京浅草中央ロータリークラブ 週報

〒111-8765 東京都台東区西浅草 3-17-1 浅草ビューホテル 2階
TEL. 03-3847-1111 FAX. 03-3847-0154 URL : https://www.asachu-rc.jp



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

R.I. 会長 シェカール・メータ

地区ガバナー 若林 英博

2021 - 2022 年度テーマ

クラブテーマ 「リポート(再起動)」～新たなるロータリー 100年に向けて～
クラブ会長 上野 雅宏

本日の例会(卓話)

「常勝チーム 明治大学体育会サッカー部・組織マネジメントと育成論」
明治大学サッカー部監督 栗田大輔 氏

今後の例会(卓話) 予定

- 5/25 1700回記念例会(夜間)
- 6/1 移動例会(地区大会 5月31日 ホテルニューオータニ)
- 6/8 定款休会
- 6/15 「未定」
明治大学名誉教授・元東京都副知事 青山侑 氏
- 6/22 クラブ協議会 本年度事業報告
- 6/29 会長幹事退任挨拶



6月結婚記念日

- 3日(50周年) 上原ご夫妻 ・ 9日(12周年) 鶴原ご夫妻
- 10日(33周年) 高木ご夫妻 ・ 11日(34周年) 澤野ご夫妻
- 28日(24周年) 斎藤ご夫妻



2022年5月18日

第1699回例会

会長 上野 雅宏
幹事 常見 英彦

前回(5/11 1698回例会)の記録

来訪者紹介

- ◆ゲスト 1名 卓話者 OCM設計事務所 代表 大島健二 様
- ◆ビジター 0名

出席報告

総会員数	休会	出席免除	出席	欠席	出席率	修正出席率
48名	2名	7名	34名	10名	77.27%	1697回例会 欠席12名・出席率75%

会長挨拶<上野会長>

・ゴールデンウィークを挟んで久々に皆様にお会いしましたが、3週間ぶりという感じがしません。というのは、先週の金曜日と今週の月曜日に立て続けに委員会の引き継ぎ会を行いました。金曜日がロータリー情報委員会で月曜日に次年度会長幹事との引き継ぎ会です。早いものでもう5月、私の会長年度も2か月を切りました。地元のお祭りのシーズンでもあり、またクラブとして

も1700回記念夜間例会や地区大会もありスケジュールがタイトではありますが、各委員会もコロナ対策を万全に行った上で、しっかりと引き継ぎを行って頂きたいと思えます。また、4月の例会で卓話を頂いた台東区社会福祉協議会から、例会当日回付した寄付金への礼状が届きました。有効に活用していくとの事です。ご協力ありがとうございました。

幹事報告<常見幹事>

- ①本日例会終了後に第11回理事・役員会をこの会場後方にて開催します。該当の方は御参加をお願い致します。
- ②来週18日の例会場は28階のベルヴェデーレとなります。従来の円卓ではなくソーシャル

ディスタンスを維持したスクール形式での開催となりますのでご了承ください。

- ③東京板橋RC・東京池袋RC・東京丸の内RCから例会変更の案内が来ております。クラブ事務所にてご確認をお願いいたします。

ニコニコボックス

<上野会長、常見幹事>

- ・OCM設計事務所 代表 大島健二様、本日の卓話「下町の名建築さんぽ」どうぞよろしくをお願いいたします。

<藤掛、古谷、本間、岩戸、丸岡、松丸、宮村、宮崎、中村、太田、大塚、澤野、立野、上原、鶴原、渡辺>

- ・本日の卓話「下町の名建築さんぽ」OCM設計事務所 代表 大島健二様、よろしくお願ひ致します。

<後上、浜中、片岡、太田>

- ・東北復興支援継続を！

<佐藤、伊藤>

- ・東京都建築士事務所協会のメンバーの大島さん、本日の卓話よろしくお願ひ致します。

<五十嵐、上野、小林>

- ・結婚記念日に花束を戴きまして誠に有難うございました。

<丸岡、鶴原、高木、常見>

- ・お誕生日のお祝いをして戴きありがとうございます。

<長沼、太田、大塚>

- ・100%出席の表彰をして戴きまして誠にありがとうございます。

卓 話

「下町の名建築さんぽ」



OCM設計事務所 代表

大 島 健 二 氏

古い建物を壊し、新しい建物を建てる、そう、スクラップ&ビルドが我々建築士の主たる仕事です。昨今、古い建物のリフォームやリノベーションも注目をあびていますが、その基本に変わりはありません。しかし私はもともと古い建物が好きで、大学時代は「建築史」の研究室に所属しており、敬意をもって古い建物の実測調査などにも参加してきました。その敬意は、文化財級の有名な建物へだけではありません。例えば、昭和-平成-令和を通じて休み無く働き続けた、名も無き商店等や土木構造物に対しても、建築的な価値を越えた、なんともしみじみとした敬意に値する味わいがあります。その気持ちを何とかカタチにして残したい、たとえ壊されたとしても、イラストという、写真より少し感情移入のしやすい方法によって残したいというのがこの活動の主旨です。また、観光名所だけでなく、自分なりの視点を持って、生活感がにじみ出している普通の下町も、是非さんぽしていただき、愛でていただきたいと思っています。

<今週担当 鶴原健太>